

令和4年度決算9議案を認定

実質収支額は
6億811万7千円の黒字

議案第53号 令和4年度加西市一般会計
の決算認定について

質 疑

子育て施策のPR

問 子育て応援施策等のプロモーション業務の内容と成果は。

答 子育て応援5つの無料化や各種子育て施策を効果的にPRし、市の認知度やイメージを向上させて転入促進や転出抑制を図るため、チラシやパンフレットの作成、ウェブ広告の配信を行いました。転入者アンケートでは、5つの無料化が転入の決め手やきっかけとなったと答えた方が約33%、5つの無料化を知っていたと答えた方が約41%と、子育て施策の周知が進んでいます。

給食費

問 教育費が令和3年度比で21.1%、約4億2,200万円増加している理由は。

答 給食費の公会計化により給食会計が一般会計に組み込まれたこと、オンライン遠隔授業用機器購入などによる増加です。給食費は無償化以前は1食当たり中学生270円、小学生240円でしたが、令和4年度決算では小中学生合わせて1食当たり273円となり、物価高騰が影響しています。



スマート図書館

問 スマート図書館システムの構築と効果は。

答 公立図書館システムの機能強化、学校図書館システムの整備及び電子図書館システムの導入を行いました。市内26校の図書館の蔵書をデータベース化し、各学校のデータを児童生徒も利用することが可能です。また、来館せずに利用者登録ができたり、借りた本をウェブ上で記録管理し、自分で確認することもできます。



sora かせい

問 「sora かせい」の指定管理業務委託に関する評価は。

答 来場者は12万人を超え、物販の売上は2,170万円弱で、目標額を上回っています。しかし、市内観光施設への周遊や地域団体とのイベント開催などを行ってほしいと考えており、指定管理者に要望しています。また、sora かせいのネームバリューを活用したサービスや商品づくりに関しても指示しています。



地域主体型交通

問 公共交通活性化協議会から地域主体型交通の運行に対する補助形態について。

答 地域主体型交通の運行が3地区と増え、また、他の地区でも導入が検討されており、重要な地域内交通となっています。補助金額の推移を見る上においても、市から直接補助する形態が望ましいと考えています。



防犯カメラ

問 市民の安全安心のために、防犯カメラをどれくらい設置する必要があると考えているか。

答 現在は地元要望による設置と警察との協議による設置としているため、必要台数の算出は困難です。防犯カメラの機能向上のため、市によるセンター管理方式への切替えについて検討しているところです。

運動ポイント事業

問 登録者を増やすための今後の展開は。

答 ポイントをねっぴ〜ペイに移行したことに加え、体組成計の設置を市内4か所へ増やしたことにより、20代から40代の登録者が増加しています。また、1ポイントからポイントの交換が可能となり、交換率も27%程度から51.3%に伸びています。



ア ス も

問 テレワークセンターの利用状況は。

答 視察の増加による宣伝効果と合わせて、様々な団体の働き方改革による会議室の利用やイベントの実施にテレワークセンターが使用され、コミュニティの場が醸成されつつあります。



農産物加工品等の開発

問 農産物加工品等開発事業補助金の募集方法や対象品目は。

答 窓口での説明に加え、広報紙を活用して募集しました。酒米の規格外となっ中米の米粉を使用した加工品の開発、餃子に使用するにんにくの試験栽培やパッケージデザインの補助を行いました。

